

平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会社名 株式会社ミライト・ホールディングス  
代表者 代表取締役社長 鈴木 正俊  
(コード番号 1417 東証第一部)  
問合せ先 取締役 経営戦略部長 原 隆一  
(電話番号 03-6807-3119)

## 新中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、このたび 2017 年度を初年度とする新中期経営計画(最終 2020 年度)を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新中期経営計画の基本的な考え方

現在当社を取り巻く経営環境は大きく変化しております。デフレ脱却・地方創生などの日本の構造問題に対する成長戦略の推進、環境エネルギー問題への対応、加速する大容量・高速通信の活用やIoTビジネスの胎動によるイノベーションの拡大、そして東京オリンピック・パラリンピック開催などを契機に社会インフラの再構築の時代を迎えています。

当社は、このような外部環境の変化と新たな成長市場を積極的に捉え、事業基盤・人材基盤の強化を図るため、2017 年度から 4 年間の新中期経営計画を策定いたしました。

ミライトグループは、この計画に基づき、事業領域の積極的な拡大を継続的に進めるとともに、ビジネスモデルの変革と生産性の向上による利益重視の経営を推進し、「総合エンジニアリング & サービス会社」として、企業価値の向上と持続的な成長を目指してまいります。

#### 2. 新中期経営計画の経営目標

新中期経営計画の最終年度(2020 年度)における経営目標は、下記のとおりであります。

	2016 年度実績 (2016.4~2017.3)	2017 年度予想 (2017.4~2018.3)	2020 年度目標 (2020.4~2021.3)
売上高	2,832 億円	3,100 億円	3,400 億円
営業利益	100 億円	125 億円	170 億円
ROE(自己資本利益率)	5.2%	6.3%	8%以上

### 3. 新中期経営計画における経営戦略

今次計画の推進にあたっては、下記のような主要施策を展開してまいります。

#### (1) 事業領域の拡大・ビジネスモデルの変革

- ・環境・エネルギー、IoT、グローバルなどフロンティアドメインの積極的な開拓
- ・顧客ニーズに合わせた価格・品質のバリエーションを拡充
- ・多様な技術力、顧客基盤、全国施工体制などを活用した事業の拡大
- ・パートナー戦略の推進等による営業力の強化

#### (2) 事業基盤の強化・生産性の向上

- ・工事平準化への取組みやグループフォーメーションの見直し
- ・グループシナジーによる効率化の推進
- ・アカウント制の強化と個別工事の収支管理の徹底による収支改善

#### (3) 人材基盤の強化

- ・資格取得など技術力の強化
- ・顧客の期待に応える総合的なエンジニアリング力の強化
- ・働き方改革による活力のある職場の実現

#### (4) 資本政策・還元方針

- ・健全な財務体質の維持
- ・ROE 8%以上の実現
- ・株主還元については、安定的・継続的な配当が基本
- ・総還元性向については、30%以上を目安に業績・資金状況などを総合的に勘案し判断

#### (5) 企業文化の変革

- ・安全・安心を最優先に KAIZEN 推進による生産性向上を図り、ミライトブランドを確立
- ・コーポレートガバナンスや環境対応の強化などによる CSR の推進

以 上